

減らそう!

食べ物の



『もったいない』

食品ロス・生ごみを
削減しましょう



「ヨコハマ3R夢(スリム)！」
マスコットイー

1

横浜市では、
年間約 2万トン もの『手つかず食品』が捨てられています。

はやく食べてほしかった…



もったい
ない！

燃やすごみの中から見つかった『手つかず食品』の一例

2

『手つかず食品』^{例えば} こんなものが多く捨てられています。



野菜



肉・魚

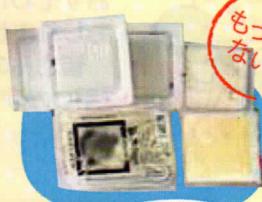
どうして
捨てられるの？



パン



生めん



納豆・豆腐

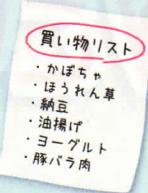
3 「食べ物のもったいない」を減らすひと工夫

必要なものを必要な分だけ買おう!

● 買い物リストを作る!

買い物前に冷蔵庫をチェック!

必要なものをリストアップして、計画的に買い物しましょう。



あなたにも
できる!!

● 食べきれる量を買う!

「ばら売り」や「食べきりサイズ」などを活用し、必要な分だけ買う工夫をしましょう。



● 誘惑に負けない!

買い物に行く前に、何かを食べてから出掛けると、色鮮やかな食品や

美味しいそうなおいなどの誘惑に負けず、冷静に判断することができます。

食材を無駄なく使い切ろう!

● 冷蔵庫を整理・整頓!

日頃から冷蔵庫に詰め込みすぎず整理しておけば、すっきり見やすくなって、食べ忘れも防げます。

整理・整頓!



● 賞味期限、消費期限を正しく理解!

「賞味期限が切れた」 = 「捨てる」ではありません。

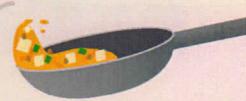


● 食品に期限を大きく書く!

期限を大きく書いておけば、食べ忘れが防げます!

料理は全部食べ切ろう!

● 料理は食べ切れる量だけ作る!



残ったら
保存♪

● 好き嫌いなく残さず食べる!



● 食べ切れなかった時は、冷蔵・冷凍で保存する!

● 外食時にも食べ残しをしないよう心がける!

横浜市では、小盛りメニューの導入や持ち帰り希望者への対応等を行っている飲食店等を「食べきり協力店」として登録しております。是非、ご利用ください。

ごちそう
さま!



このほかにも、小分けにして冷凍保存する、料理のアレンジを変えて使い切る、近所の人におすそわけ…など、いろいろな工夫ができるかもしれません。

皆さんのアイディアで、食べ物のもったいない「手つかず食品」を減らしていきましょう!

食べきり協力店はこちらから

食べきり協力店

検索



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。